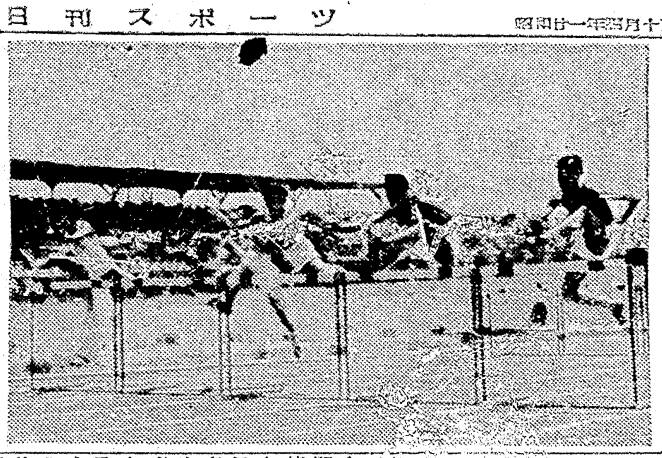
(C)日刊スポーツ新聞社

全日本學生陸上選手權後記

躍進のトラック陣

專大問題は學連の自治で



日本学生対抗陸上選手権最後の一哩競走（左端は百十九番の深尾（京大）、右から二人目は百十八番の小野（早大）、同一人目は百十七番の三浦（京大）、右端は百十六番の中川（名大）、百十五番の金盛島（中）は見えない）

日本学生対抗陸上選手権最後の一哩競走の決勝（全日本学生陸上より）

あいは大会前などあまたの好記録を残し中大問題のうちに第十九回の幕を閉じたここで不明朗な影を投げた中大問題も大会直前までこれを最大問題とも感じなかったほどであり、また大会中にも表面に現われた問題としては、学生選手と役員との間に若干の意見の相違があったことと、学連の大会に於ける学生の権威の問題であった、この二つの問題は、いずれも学連の自治性の問題に関連するものであるが、この問題は、学連の自治性の問題に関連するものであるが、この問題は、学連の自治性の問題に関連するものであるが、この問題は、